# 2017年10月29日開催 **第11回親睦団体戦** 三島囲碁教室

#### \* 赤字は全勝者です

#### 優勝



## 【関康子様より】

台風22号が接近し、断続的な雨が降る日。対照的に、ほぼ満席の教室内は明るい笑い声や囲碁談義、忙しそうな先生など熱気でいっぱいでした。囲碁仲間ってなかなかいいものですね。楽しそうです。

下級位の私も混ぜてもらい、団体戦に挑戦しました。たまには緊張感のある碁も打った方が勝負強くなっていくものかと思いつつ、2度目の参加となりました。最初の対局で、時間ぎりぎりまで接戦を繰り広げているお二人の周辺には人山が出来、一手一手に視線が釘付けでした。

早打ちの悪癖を持ってる私は、1勝しか出来ず、敗因を反省しつつ、"チームの足を引っ張ってしまった"と思っているところに、優勝の知らせが、、、、ビックリです!賞品まで頂いてしまいました。上位の長澤君やほかの皆さんが、勝ち点を稼いでくれたようです。先生が決めてくれたチーム名が良かったのかも。「清宮日ハム」、前途洋々の大物ですから。

帰り道、猛烈な雨で暗く、運転も大変なくらいでした。でも、気持ちは晴れ晴れ、チームの皆さんのお蔭です。



#### 【宇津木徳雄様より】

私が小学生の頃、先生同士が向かい合って下を向いて 打っていたのが囲碁?これが囲碁か、黙々と無言、 私が近づいても気づくことなく、時間だけが過ぎる。 職員室、黒石ポツリ打つ、白石ポツリ打つ。 黒石ポツリ打つ、又、白石ポツリ打つ、パラパラ白黒不規則に 広がる石。この姿を見て、盤上で会話しているようだが、 初めての私には分かるはずがない。 いまだに分からない面白いゲームだ。 勝負を決めるゲームに間違いない。 定年を迎え、これから何かをやろうと思ったとき、昔、 放課後、先生同士が打っていた囲碁を思い出して、 碁会所へ通い始めて17年。いつの間にか、 77歳の喜寿になりました。負けてばかりいる私も 勝てる様になりました。嬉しいです。



#### 【太田一世様より】

「無資格検査?」、、、というのは、今回のぼくのチーム名。 何なのか知りたい気持ち5%ぐらい入れてのぞんだ今回の団体戦。

3回戦まで決まった人とやり、4回戦はアミダくじ、、、、か。とつぶやきながらの一回戦。 大石の攻め合いになりつつも、相手の見逃し(?)により中押し勝ち。(あせった、、、。) 二回戦は、3級の方との対戦。ここでも攻め合い。(にがてなのに、、、。) しかし損が少し激しかったようで、3目ほどの負け、、、。 3回戦、4回戦は、大石の取られで負け、、、。 負けこして終わり、少しくやしい気持ちで帰りました。

ン? そーいえば、せせらぎ囲碁大会でも負けこした、、、、な。 もしかして自分最近、、、不調!?(のようです(笑))。

あ、ちなみに、無資格検査っていうのは、日産のトラブルのようです。

# 「新王者」 加藤昭憲 七段 島田柾人 五段 富岡佳久 四段 増島敦之 三段 香田 晃 二段 松井光義 3級 松ヶ谷多賀子 5級

松田正俊 9級



### 【香田晃様より】

10/29日の団体戦で4戦中1勝しかならず、チームに貢献出来なく申し訳なく、終わりました。

単なるポカは無かったが、一戦一戦、頭を絞って打ったが、相手の知恵が勝ったようです。

碁の奥深さを思い知らされ、悔やまれます。

しかし、碁は負けても楽しいし、また辞められない、老いに鞭打って、 これからも頑張りたいと思います。

#### 【松田正俊様より】

三島囲碁教室に通って5ヶ月、囲碁の面白さが何となくわかりかけてきたところで、 2回目の大会参加となりました。

会場は、皆さんの熱気ムンムン、私たちのチーム名は「新王者」。

名前負けしないようにとの思いを心に秘めていざ対局。

今回は、同じレベルの方との対局が3回、最後の対局は対戦者をアミダくじで決めるとのことでした。

同じレベルの方とは、2勝1敗で喜ばしい結果でした。

くじ引きの結果、4段の方と正目置+30目ハンデをもらっての対局となりましたが、大石を「欠け目」にされてあっけなく負けてしまいました。

対局後、「相手の石を分断する、全体を見渡す、攻めながら守る、悪手を打たない」とアドバイスを受けましたが、何時になればできるのでしょう...

山下先生曰く、碁が上達する秘訣は、「やる気、根気、好き」の「3つのき」が大切とのことでしたので、この言葉を大切に精進していきたいと思います。